

昨年の市民意見募集の結果

平成27年7月から10月にかけて、次代を担う子どもたちを含む市民の皆様の平和に関する意見を募集し、7,935件の回答をいただきました。

普段の日常に平和を感じ、交流・相互理解・尊重することが世界平和につながるとの意見が多く寄せられました。

■どんなときに平和を感じますか？

順位	主な意見	割合
1	普段の日常	48%
2	人とのつながり・相互理解があるとき	30%
3	戦争・争いがないうち	12%
4	安全なとき	4%
5	人権等が守られているとき	2%
6	自然・文化・歴史があるとき	2%
7	観光できる・観光客がいるとき	1%
8	その他	1%

■世界の平和を実現するために、何をしたら良いと思いますか？

順位	主な意見	割合
1	交流・相互理解・尊重	36%
2	戦争(争い)をなくす	23%
3	ボランティア・寄付・助け合い	9%
4	平和の大切さを学ぶ・伝える	5%
5	戦争を学ぶ・伝える	4%
6	核兵器廃絶等	3%
7	武器・軍隊をなくす	3%
8	自然・文化の保護	3%
9	安全対策	3%
10	政治参加	2%
11	貧困・経済対策	2%
12	人権等の尊重	2%
13	平和に向けて行動する	1%
14	世界の現状を知る	1%
15	その他	3%

宣言までの取り組み

●平和に関する市民意見募集 (H27.7~10)



高山市平和都市宣言検討会議の設置

○第1回(H27.9)

- ・市民意見をもとに宣言文を作成することなど、手順を検討

○第2回(H27.10)

- ・日枝中、東山中の生徒から、広島市への修学旅行を通じて考えたこと、「高山戦争を語りつぐ有志の会」代表者から、戦争体験と命の大切さについてお話を伺う

●高山市平和サミットの開催 (H27.10)

- ・広島市・長崎市の両市長をお招きし、高山市長とともに、パネルディスカッションを実施

○第3回(H27.11)

- ・平和に関する市民意見および「高山市平和サミット」の結果、宣言の位置づけや、平和の実現に大切なことについて意見交換

○第4回(H27.12)

- ・誰が、誰に対して、何のために宣言するかなどを議論

○第5回(H28.1)

- ・宣言文の構成や、盛り込むべき要素について議論

○第6回(H28.2)

- ・4つの班に分かれて、文案を検討

○第7回(H28.3)

- ・4つの文案を一つにまとめ、議論して、今回の文案を作成し、市民の意見を伺うこととした

●平和都市宣言の文案についての市民意見募集 (H28.4~6)

- 第8回~ 市民意見を踏まえて再検討後、文案を市へ提出

市で検討の後、議会へ協議

宣言

郵便はがき



料金受取人払郵便



差出有効期間
平成28年
6月30日まで
(切手不要)

5068790

高山市花岡町2丁目18番地

高山市役所

市民活動部 市民活動推進課 行

